



2019年2月4日 大阪市立淀川中学校保健室

暦のうえでは2月4日は立春です。この日から春になるという意味ですが、まだまだ寒い日は続きます。今年度も残り少なくなってきましたが、最後までみんな元気に過ごせますように。



インフルエンザが全国的に大流行しています。今流行している型はA型ですが、12月から流行しているA/H1N1型から、最近ではA/H3N2型へと変わってきているそうです。つまり、A型のインフルエンザは2回かかる場合があるので、一度かかった人も油断はしないでください。そして、今後はB型も流行してくる可能性があります。淀川中学校や淀川小学校、大東小学校では、今のところインフルエンザでの欠席は少ないですが、都島区内の他の小・中学校と高等学校では学級休業や学年休業の情報が入っています。人の多い所への外出はなるべく避けて、手洗い・換気・咳エチケットを続けてくださいね。

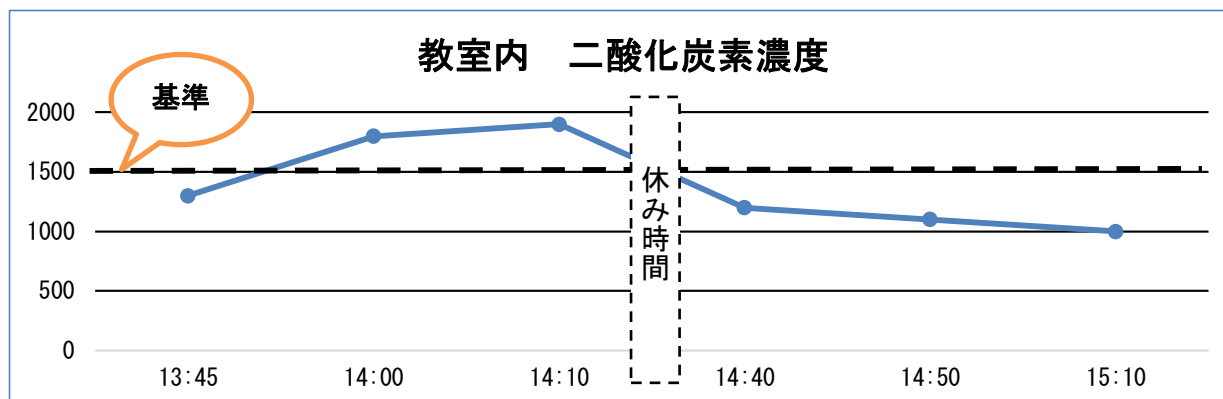


## 教室の換気、できていますか？



風邪やインフルエンザの流行を防ぐためには、何度も伝えていますが、換気は大切です。寒いからといって、窓やドアを閉め切ったままいませんか？インフルエンザウイルスは、1回のくしゃみで200万個、1回の咳では10万個ものウイルスが周囲に飛び散ると言われています。また、閉めきった部屋では長時間感染力を保ちやすいので、空気を介して他の人に感染してしまうとも言われています。

先日、あるクラスで、5、6時間目に学校薬剤師さんによる空気環境検査が行われました。教室の空気の汚れ具合を表す二酸化炭素の濃度などを計測してもらいました。その結果がこちら。



教室の二酸化炭素濃度の基準は、1500ppm以下であることが望ましいとされています。(ちなみに、中庭の二酸化炭素濃度は500ppmでした) 昼休みに教室の窓とドアを二か所開けて、5分間換気をしました。新鮮な空気の中で5時間目がスタート。授業中は締め切っていたので、少しずつ二酸化炭素の濃度が上がっていきましたが、5時間目終了後、休み時間に換気をしたので、二酸化炭素濃度は基準以下になりました。6時間目は、前のドアを開けていたので、基準値まで上がることなく授業が終わりました。

休み時間は5分間、教室のドアと窓を対角線になるように2か所以上開けて換気をし、新鮮な空気を取り入れ、気持ちのよい環境で学習できるようにクラス全体で協力をお願いします。

